

わたしたちの町決算状況

一般会計、特別会計とも 黒字で推移

昭和三十八年度

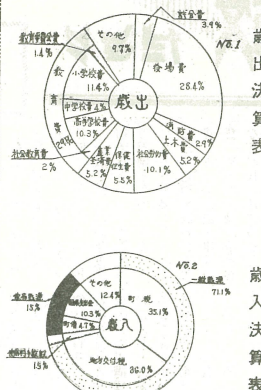
昭和三十八年度の決算認定で町議会は二月二日から十四日までの会期で開かれ、町長から提案された決算状況案は一億八千三百四十万一千円、歳入では一億八千六百二十万六千円が認定され、二百八十一万二千円が翌年度へ繰越された。

また特別会計の国民健康保険も歳出四二七一万円、歳入四七三万二千円、繰越額四四二万二千円が認定された。

一般会計
歳出はグラフ
歳入はグラフ
町債は一五五万となつてい
ます。

とらで、この決算状況
をグラフで示してみ
て、税が36%で一番多
く、次いでたばこ消費
税、電気ガス税となつて
います。

町税の納税状況は
グラフで示してみ
て、賦課額は
一億八千六百二十
万六千二百八十一
円です。政府
負担と歳出額一人当
りの税割合はグラフ
で示してみ
て、昭和三十八年度
は三・七三%、三十七
年度は三・五五%、三
十六年度は三・四三%

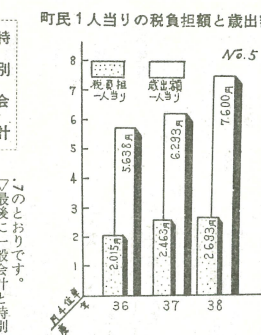


町民1人当りの税負担額と歳出額

年度	税負担額	歳出額
昭和38年度	19,403円	5,009.2円
昭和37年度	28,756円	5,009.2円
昭和36年度	28,756円	5,009.2円

納めた税金 (上) 納税状況 (下)

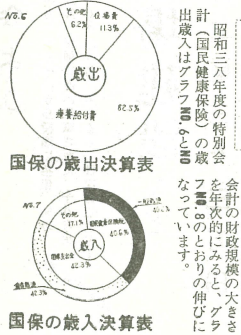
町税	19,403円	47.3%
町税	28,756円	27.7%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%
町税	28,756円	44.0%



昭和三十八年度の主な事業

昭和三十八年度の主な事業として、
▽消防器具置場建設費
十萬六千円▽安塚中泉
線道路(改)十四万円
▽仲通町西面緑地(改)
十四萬三千円▽町排
水路工事十萬▽堤南
八万六千円▽特別教室改
修事業四萬八千円

排水路工事五十一万二
千円▽都市計画下水路
事業二七万一千円▽
二九万九千円▽住宅
五五万九千円▽建設費
七五万九千円▽建設費
三三万五千円▽建設
費一〇〇万〇千円▽
八万六千円▽特別教室改
修事業四萬八千円



町の財政規模

昭和三十八年度の特別会
計、国民健康保険の歳
入はグラフで示してみ
て、

△最後に一般会計と特別
会計の財政規模の大き
さを年次のとりと、グラ
フで示してみ
て、



二三四名が実社会へ 出発する

今度の参加者は
壬生中学校
稲葉中学校
南大前中学校
七八名
合計二三四名が学
習を終え、実社会
に入りました。

住民登録の届出は 十四日以内に

住民登録制度は皆さ
うご存知のとおり、日
常生活の便利を
図る唯一の制度で
す。そこで、皆さ
うの登録は、皆さ
うのサービスを一層
高めるために、皆さ
うがご存知のとおり
を確実にすることが第
一です。

①国民年金、生活保護
法の適用を受けるこ
とができる。
②予防接種、その他保
健上の通知が来る。
③お子さんの小学校へ
の入学、中学校への
進学通知が誤りなく
来る。
④お子さんの小学校へ
の入学、中学校への
進学通知が誤りなく
来る。
⑤お子さんの小学校へ
の入学、中学校への
進学通知が誤りなく
来る。

従業員募集

四月から作業を始める
玩具園工場では、健康
を養うために、男子
を採用いたします。

女子(一六才) 四〇名
男子(一六才) 一八〇名
女子(一七才) 三〇名
男子(一七才) 一八〇名

輸出品目

玩具園工場では、健康
を養うために、男子
を採用いたします。

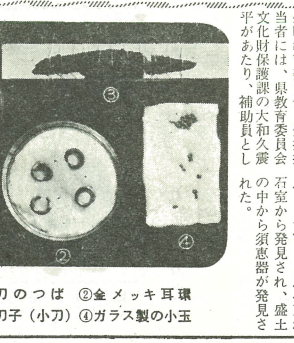
女子(一六才) 四〇名
男子(一六才) 一八〇名
女子(一七才) 三〇名
男子(一七才) 一八〇名

大和八

横六式石室である。そし
てどれも河原石の小口積
みで、棺を入るための道
と墓道に分れており、石
室の側壁内をアーチ
形に掘り、石が上
に向って持ち上げられて
いる。このカーブは、石
室の側壁に掘り込まれ
ており、これは限内の例に
一致する。

吾妻古墳の 発掘

壬生高校の運動場敷地
に古墳の発掘が行われ
た。この古墳は、黒川左
岸の段丘にある。古墳群
に含まれるもので、今
回の発掘数は五基であ
る。すでに盛土が変形さ
れており、中には形が
なく、外見は平地と全
く変わらないものもあ
った。一基は「前方
後円墳」の前方部、他は
円墳と推定された。こ
の古墳は、不明な一基を
除くは、すべて石積の
墓室に属する。



大和八

横六式石室である。そし
てどれも河原石の小口積
みで、棺を入るための道
と墓道に分れており、石
室の側壁内をアーチ
形に掘り、石が上
に向って持ち上げられて
いる。このカーブは、石
室の側壁に掘り込まれ
ており、これは限内の例に
一致する。

火事は心のすき間から

「東小三年 毛塚光男」